

令和5年度多摩市立図書館事業計画

多摩市立図書館事業計画は、「多摩市読書活動振興計画」に基づき毎年度策定をしている。また「多摩市読書活動振興計画」は計画期間を令和2年度末までから令和6年度まで延長し、活動指標の達成は令和2年度末であったのを令和6年度末までとしている。

令和5年度の事業計画は、「多摩市立図書館の基本方針・運営方針」を踏まえた5つの運営方針を柱の中で掲げた、具体的な取り組みについて実施していくとともに、達成に至らなかったものについて、引き続き取り組みを進めていくこととする。

読書活動振興計画の達成状況及び令和5年度多摩市立図書館事業計画

※「令和4年度の達成状況」の達成でき継続実施のものは「継続実施」、「未実施」や「検討」、 は、予定より遅れているもの。
※「令和5年度事業計画（各館、係で行う具体的な取り組み）」欄は、「●」を大見出しとし、以下に各館、係で行う具体的な取り組み内容を掲載
(基本目標Ⅰ) だれもが使える図書館

	取り組み／具体的な取り組み	令和4年度の達成状況	令和5年度事業計画（各館、係で行う具体的な取り組み）	取り組みの現状と実施することにより期待される効果
Ⅰ	より利用しやすくするための配慮			
	・乳幼児を連れた保護者の利用を配慮し書架を工夫	継続実施	● 親子で利用しやすいこども図書室、児童コーナーとなるよう取り組む ・新聞縮刷版を中央館に移管することにより空く書架の配置を見直し、親子連れや杖をついている方など誰もが通りやすいように通路幅を広げるとともに展示場所を増設する。【東寺方】【新規】 ・子育て情報コーナーのリニューアルと利用者、関係機関への周知を行う。【永山】【継続】 ・子育て応援コーナーを設置する。また児童コーナーの一角に、授乳／オムツ替えの場所の案内や育児関連本、チラシを置く。【唐木田】【新規】 ・乳幼児連れの保護者の利用に向けた案内を作成する【唐木田】【新規】 ・7月に開館する中央図書館は2階のフロアには児童書の書架の近くに旅行書や料理本などの暮らしに身近な分野の本を配置し、親子で利用しやすい環境となるようにする。また2階は親子や利用者同士で話すことを許容するフロアとして認知されるように運用する。【中央】【新規】	・縮刷版が置いてあった書架付近は通路が狭く、利用しにくいため、通路を広くとったり、分類の位置を変えることにより展示場所を増やし、より様々な人に使いやすくなる。【東寺方】 ・令和4年度3月にリニューアルした子育て情報コーナーにて常設展示やブックリスト発行を行い、この事を利用者及び関係課・子育て関係施設等へ周知することで広く活用してもらうことが期待される。【永山】 ・子育て関連情報をまとめてコーナーに置くことで、乳幼児を連れた保護者がより図書館を利用しやすくなることが期待される。【唐木田】 ・トイレや授乳、オムツ替えの場所の案内を作成することで、より施設を利用しやすくなる。【唐木田】 ・乳幼児を連れた保護者が、親子で一緒に本を選べる書架となるように工夫し、また乳幼児が声を出しても許容されるフロアとして運用することにより、保護者が安心して利用できるようになる。【中央】
	・未利用者のニーズ把握	未実施	● 利用者のニーズを把握し、図書館サービスや事業計画に意見を反映させる。 ・「第二次読書活動推進計画（仮）」の策定準備に合わせ、紙媒体だけでなくインターネットも利用した利用者アンケートを実施する。【企画運営】【新規】 ・図書館利用者懇談会に普段図書館をあまり利用していない利用者の参加を促すため、イベントと組み合わせて開催する。【企画運営】【継続】	・来館者だけでなく未利用者の意見を把握できるようにインターネットも活用し利用者アンケートを実施することにより図書館へのニーズを把握し、次期計画に取得した意見を活かす。【企画運営】 ・ボードゲームなどのイベントを組み合わせることにより普段、図書館をあまり利用しない市民の参加が期待できる。【企画運営】

	・未利用者を視野に入れた、講演会、講座等の開催	継続実施	● 図書館利用者だけでなく、図書館を利用していない市民にも参加してもらえる講座等を実施し、図書館の認知度を上げる。 ・図書館の事業やイベントについて、ザ・スクエア内やココリア多摩センターなどの商業施設に設置されているデジタルサイネージや中央図書館に設置されるデジタルサイネージ、市内掲示板等を活用し、未利用者に PR する。【関戸・企画運営・サービス】【継続】 ・多摩市公式ホームページの更新に合わせて多摩センター地区の特設サイトでの中央図書館の情報発信を行う。【企画運営】【継続】 ・「せいせきおさんぽマップ」に掲載、スタンプ設置に協力する。【関戸】【継続】 ・本館閉館、中央図書館開館記念イベントとして講演会、講座等を図書館主催や市民との協働で開催する。【企画運営】【継続・新規】 ・福祉館で月に1回行われるそばの日に合わせ、パンフレットなどを掲示し、図書館案内をする【東寺方】【新規】 ・高齢者を対象とした「図書館カフェ」を高齢者福祉に関心のある学生や市民と協働で開催する。【企画運営】【継続】	・未利用者に図書館を利用する機会を提供する。 ・商業施設あるデジタルサイネージ等ではなし会や図書館イベント等の情報を定期的に掲載することにより、図書館利用者だけでなく施設に来館した市民や通りかかった市民に図書館を知ってもらうことが期待できる。【関戸・企画運営・サービス】 ・中央図書館の施設案内やイベント情報を図書館ホームページだけでなく、多摩市公式ホームページでも積極的に行い、図書館の認知向上を図る。【企画運営】 ・近隣デパート主催の「せいせきおさんぽマップ」に令和3年度から協力していることにより、未利用者が足を運ぶきっかけになっている。関戸】 ・図書館を利用していない市民に対し図書館利用や関心をもってもらうきっかけづくりとなり、また参加後の図書館利用につなげることが期待できる。【企画運営】 ・未利用の高齢者、地域住人の利用につなげる【東寺方】 ・高齢を理由に図書館から遠ざかっている市民に対し、図書館利用のきっかけをつくるとともに近隣大学と連携することができる。【企画運営】
	・障がい者サービスの充実 ※ももとの計画にはない項目	継続実施	● 障がい者サービスの充実【サービス・永山】【継続】 ・永山図書館から中央図書館へサービス拠点を移す。また、あらたに中央図書館の開架フロアに障がい者向け図書等の書架を設ける。【永山・サービス係】【新規】 ・障がい者サービスを利用している利用者団体へ、改めてサービス全般を知ってもらうための説明会を実施する。【永山・サービス係】【継続】 ・テキストデイジー資料の作成し、提供を開始する。図書館サービスを周知するツールである「利用案内」等パンフレット類や図書館広報誌「やまばと通信」、多摩市電子図書館の利用案内をテキストデイジー化し、利用者へ提供する。【永山・サービス係・企画運営】【継続】	・障がい者サービスの利用促進 ・中央図書館に障がい者向け図書資料等を効果的に配架することにより、障がいを持つ利用者だけでなく、一般利用者への啓発・PRを行う。【永山・サービス係】【新規】 ・利用者へ向けて新しい情報を提供するとともに、『多摩市立図書館障がい者等サービス実施要綱』改正によるサービス対象の拡大も含め周知できる。【永山・サービス係】 ・テキストデイジー資料の作成を進めことで、障がい者サービス事業で提供できる資料の拡充ができる。【永山・サービス係】
2	若年世代の図書館利用の促進			
	・ニーズの把握	継続実施	● ティーンズ世代の蔵書や図書館利用について要望を把握し、選書や次期計画に意見を生かす ・ティーンズポストの設置【唐木田・継続】 ・「第二次読書活動推進計画（仮）」の策定準備に合わせ、紙媒体だけでなくインターネットも利用した利用者アンケートを実施する。【企画運営】【新規】（再掲）	・ティーンズ世代がどんな本に興味があるかを把握することで、ティーンズの蔵書構成に役立てることができる。【唐木田】 ・来館者だけでなく利用が少ない未利用者の図書館へのニーズを把握し、次期計画に取得した意見を生かす。【企画運営】

	・ティーンズ等が声を出して利用できる学習スペース等の工夫	継続実施	● ティーンズ等がグループなどで利用できるスペースを工夫する。 ・中央図書館に新たに整備するラーニングコモンズ、グループ学習室の活用、運用を検討し、円滑に運用する。【企画運営・サービス】【新規】 ・関戸図書館のティーンズコーナーのレイアウト変更を検討、実施する。【関戸】【新規】 ・永山図書館のティーンズコーナーの移設について検討・実施する。【永山】【新規】	・図書館の利用が少なくなる世代であるティーンズ世代にとって、図書館の資料や場を活用した学習の場となり、図書館利用の促進を図る。【企画運営・サービス】 ・関戸図書館の縮刷版が中央館に移動するため空いた書架にティーンズ向けの本を配架し、ティーンズコーナーを充実させる。またグループ学習用の机が置けないか検討する。【関戸】 ・中央図書館への資料移管に伴う書架リニューアルに際して、分散展示していたティーンズ向け資料をまとめることで、ティーンズが資料にアクセスしやすいコーナーとする。【永山】
	・図書館ホームページの充実、積極的な情報発信	継続実施	● ティーンズ世代の利用を促すため、企画展示のブックリストを作成しホームページや公式 SNS を活用し積極的に情報提供する【全館】 ・多摩市公式ホームページの更新に合わせて多摩センター地区の特設サイトでの中央図書館の情報発信を行う。【企画運営】【継続】（再掲）	- ティーンズ世代の利用を促すためホームページやSNSを活用し、情報提供する。 ・中央図書館の施設案内やイベント情報を図書館ホームページだけでなく、多摩市公式ホームページでも積極的に行い、図書館の認知向上を図る。【企画運営】
	・SNS活用検討	継続実施	● SNS を活用し情報を発信し、図書館を利用していない方にも広く情報を発信し、図書館の認知度を上げる【全館】【継続】 ・各課連携企画展示、電子図書館の新刊、特集のお知らせ、イベント案内を多摩市公式TwitterやLINEで発信する。【全館・企画運営】【継続】 ・中央図書館開館記念イベントの開催告知や募集の際にSNSを活用し情報発信する【企画運営】【新規】	・SNS を活用し情報を発信することで、図書館を利用していない方にも広く情報を発信し、図書館の認知度を上げる。【全館】 ・図書館の展示や電子図書館の情報をSNSでお知らせすることにより、若年世代を含めた広い層に情報発信する。【全館・企画運営】 ・SNS を活用し情報を発信することで、図書館を利用していない方にも広く情報を発信し、図書館未利用者の参加を促す。【企画運営】
3	多文化サービスの充実			
	・市内に定住する外国籍の方に向けた外国語資料の収集の強化	継続実施	● 日本語を母語としない市民が、図書館を利用しやすくなるよう外国語資料を紙だけでなく電子書籍を含め充実をはかる。【企画運営】【継続】	蔵書を充実させることにより、外国籍の市民の図書館利用につなげることができる。【企画運営】
	・資料の貸出、関係機関のパンフレットの配布等により情報提供	継続実施	● 日本語を母語としない市民に図書館を認知してもらえるよう、国際交流センターと連携し、図書館のサービスや資料について広報紙等を通じて情報発信する。【企画運営】【継続】 ・国際交流センター等との連携により、外国人に向けて図書館利用につながるような図書館情報（洋書、日本語学習資料の紹介などの図書館情報、電子図書館利用方法）を発信する。【企画運営】【継続】 ・国際交流センターとの連携会議を実施し、更なる連携を図り、より効果的な情報提供や図書館の利用につながるサービスについて検討する。【企画運営】【継続】 ・多言語に対応した図書館案内を生涯学習推進課と連携して作成し、国際交流センター等に配布を依頼する。【企画運営】【継続】	・国際交流センターの広報紙に図書館利用につながるよう、洋書、日本語学習資料について電子書籍を含めて案内し、外国人の図書館利用を促す。【企画運営】 ・外国人の図書館利用の促進を図る。【企画運営】 ・図書館の利用案内を多言語翻訳（英語・中国語・韓国語・タガログ語・ベトナム語）し、図

			・図書館ホームページの図書館利用案内についても多言語化に対応している言語について案内ができるよう検討する。【企画運営】 【新規】	書館内だけでなく、国際交流センター等に設置を依頼することにより、外国人の図書館利用の促進を図る。【企画運営】 ・図書館ホームページでの図書館利用案内を多言語化することにより、インターネットを利用する外国人に対し図書館に来館する前に図書館の利用方法について知らせることができる。【企画運営】
--	--	--	---	---

活動指標

	活動指標	平成26年度実績	令和3年度実績	令和6年度末の目標
	0～5 才の利用率 （年度延べ貸出者数を年齢別人口で割った数値）	0.79	0.82	1.0 以上
	10 代後半と 20 代の利用率（同上）	10 代後半：1.72 20 代：1.75	10 代後半：1.2 20 代：1.33	2.0 以上
	外国語資料所蔵数	4,423 冊	6,795冊 115点（電子書籍）	8,000 冊

(基本目標 2) 子どもへのサービスの充実

	取り組み／具体的な取り組み	令和4年度の達成状況	令和5年度事業計画 （各館、係で行う具体的な取り組み）	取り組みの現状と実施することにより期される効果
--	---------------	------------	--------------------------------	-------------------------

	いえば好き」と答える児童、生徒の割合（マンガ、雑誌を除く）	93% 小学5年生 84% 中学2年生 75% 高校2年生 69%		95% 小学5年生 90% 中学2年生 80% 高校2年生 75%
--	-------------------------------	---	--	---

(基本目標 3) 市民や地域に役立つ図書館

	取り組み／具体的な取り組み	令和4年度の達成状況	令和5年度事業計画（各館、係で行う具体的な取り組み）	取り組みの現状と実施することにより期待される効果
5	読書活動に取り組む団体の支援			
	・団体貸出を通じて図書館以外でも資料を提供できる場の提供	継続実施	● 団体貸出を通じて図書館以外でも資料を提供できる場を提供し、図書館資料の利用機会を増やす。 ・保育園・幼稚園へのセット貸出の実施【企画運営】【新規】 ・絵本などの児童書や子育て、市民活動に関する図書をパルテノン多摩4階こどもひろばOLIVE内にあるライブラリースペースに団体貸出し、来館した市民が利用できるようにする。【企画運営】【継続】	・学童や児童館に比べ利用が少ない保育園、幼稚園の団体貸出の利用促進を図る。【企画運営】 ・親子の利用が多いパルテノン多摩4階こどもひろばOLIVEを利用する市民に図書館資料を利用してもらうことにより図書館の認知度を高め、図書館の利用につなげる。【企画運営】
	・リサイクル資料を団体へ提供	継続実施	● 図書館で不要となった本や雑誌を市内小中学校や児童館、パルテノン多摩などに提供し、有効活用する。 ・除籍した児童書やティーンズ向け資料を市内の学校等の施設に提供することで施設利用者の利便性を図る。【企画運営】【継続】 ・除籍した雑誌をパルテノン多摩のライブラリーラウンジや近隣の児童館に提供し、来館した利用者が閲覧できるようにする。【全館・企画運営】【継続】 ・除籍した児童書やティーンズ向け資料を市内の子ども食堂に提供することで子ども食堂を利用する利用者の利便性を図る。【企画運営】【新規】	・除籍した資料の有効活用を図る。
	・団体へ資料提供がスムーズにできる方法の検討	継続実施	● 新たに実施する保育園・幼稚園向けのセット貸出について、保育園・幼稚園が利用しやすい申し込み方法や運搬方法を検討し、実施する。 ・保育園・幼稚園のセット貸出の利用申し込み方法をlogoフォーム活用し実施する。【企画運営】【新規】 ・保育園・幼稚園へのセット貸出の運搬について、連絡便の運行ルートを見直し、実施する。【企画運営】【新規】	・保育園・幼稚園へのセットを円滑に運用、実施する。【企画運営】
6	読書活動振興のためのイベントの開催			

	・「ビブリオバトル」や「一箱古本市」など本を介した市民参加型の交流イベントの開催	継続実施	● 市民の図書館利用の促進を図るため、図書館について関心をもってもらえるイベントを実施する。また市民と協働で実施できるイベントを積極的に実施する。 ・本館閉館、中央図書館開館記念イベントとして市民から応募のあったイベントアイデアを基に、市民とともに実施する。【企画運営・サービス】【新規】 ・中央図書館で対面でのビブリオバトルについて近隣大学の図書に關係するサークルとともに実施する。【企画運営】【継続】 ・高齢者を対象とした「図書館カフェ」を高齢者福祉に関心のある学生や市民と協働で開催する。【企画運営】【継続】（再掲） ・本と利用者を結びつける工作や講座、イベントを実施する。【唐木田】 市民の図書館利用の促進を図るため、図書館について関心をもってもらえるイベント（バックヤードツアーや図書館の仕事ミニ体験）等を検討し、実施する。【企画運営】【継続】 ・お話会の対象を大人まで広げ、ツイッターでも告知する。【東寺方】【新規】	・市民のアイデアによるイベントを協働で実施することにより図書館への関心や愛着を高めることができる。【企画運営・サービス】 ・ビブリオバトルを開催することにより、参加者同士の本を通じたコミュニケーションが図れるとともに近隣の大学との連携も図れる。【企画運営】 ・高齢を理由に図書館から遠ざかっている市民に対し、図書館利用のきっかけをつくるとともに近隣大学と連携することができる。【企画運営】（再掲） ・市民に図書館の資料をより活用してもらえる。また、図書館により親しみを感じてもらえる。【唐木田】 ・市民に図書館を知ってもらう機会を増やすとともに、利用のきっかけづくりとなる。【企画運営】 ・子ども、親子だけでなく、大人にもお話会に参加してもらうことで、本への興味を高める。【東寺方】
7	読書活動に関心を高めるための事業の実施			
	・地域課題に合わせた企画展示の実施	継続実施	● 新たな本との出会いの場を提供する ・季節や時事的な内容、利用者の読書の幅を広げられるようテーマを工夫し企画展示を行う。【全館】【継続】 ・地域の民間施設が実施するイベントと連携した企画展示を実施する。【豊ヶ丘】【継続】	・図書館が地域のイベントに参加することで地域の活性化を助け、また日頃は図書館を利用しない市民にも図書館に関心を持ってもらうことができる。【豊ヶ丘】
	・企画展示とともにテーマに合わせた情報を掲載した資料の配布、ホームページへの掲載	継続実施	● 図書館で展示紹介した本をホームページへ掲載し情報発信する。 ・企画展示あたっては、なるべくブックリストを作成し配布するとともに、企画展示終了後も資料を活用してもらえるよう、テーマ資料やブックリストをホームページ等で紹介する。【企画運営】【継続】 ・「多摩市電子図書館」内で季節や時事的なテーマ展示（特集）を実施する。【企画運営】【継続】	・図書館ホームページの「ブックリスト・パスファインダー」のページを定期的に更新し、展示終了後も資料の活用が期待できる。【企画運営】 ・電子図書館の利用促進。【企画運営】
8	地域資料の活用による地域文化の継承			

	・本館再整備後に地域資料コーナーの拡大 ・行政資料、郷土資料の収集・保存の強化	検討 継続実施	● 中央図書館地域資料コーナーの拡大により、閉架にあった多摩ニュータウン資料等の地域資料を配架し、コーナーの充実を図る。【企画運営】【新規】 ● 多摩市の行政資料、多摩市が発行している市政関連資料、各委員会や審議会の会議録などの「ファイル資料」について、行政資料室のほか、中央図書館で公開する。【地域資料】【新規】 ● 新たに地域企業コーナーを設け、寄贈を受けた社史や会社案内等を公開し、地域の企業の情報提供を行う。【地域資料】【新規】	・中央図書館地域資料コーナーの拡大、充実を図ることで、地域や市民に役立つことになる。 【企画運営】
	・地域資料のデジタル化の検討	継続実施	● 多摩市デジタルアーカイブの活用促進のためのパンフレットを作成・配布し、小中学校教職員向けに説明会する機会を設ける。【地域資料】【継続】 ● 今後のデジタルアーカイブの新しい公開内容について、教育委員会文化財担当、パルテノン多摩学芸担当と連携し、検討を行う。【地域資料】【継続】	・小中学校教職員向けにパンフレットを作成・配布、説明することで、児童生徒の授業、家庭学習、調べ学習に役立つ。【地域資料】 ・新しいコンテンツを公開することで閲覧者・回数を増やすことができる。【地域資料】

活動指標

	活動指標	平成26年度実績	令和3年度実績	令和6年度末の目標
	団体への貸出冊数及び提供したりサイクル資料点数（市内小中学校を除く）	団体貸出数：15,506冊	団体貸出数：19,837冊 市内小中学校を除く施設へのリサイクル点数：855冊	継続実施 18,000冊（令和2年度末の目標）
	ビブリオバトル開催回数／参加者数	未実施	6回／175人 （令和3年度末までの実績）	10回／200人
	市民による企画展示回数	未実施	1回 （令和3年度末までの実績）	継続実施 1回（令和2年度末の目標）
	デジタル化資料公開点数	未実施	80点 （『たま広報』等の雑誌扱い広報紙は1号1点とする）	継続実施 100点（令和2年度末の目標）

(基本目標 4) しらべるを支え、つながる図書館

	取り組み／具体的な取り組み	令和4年度の達成状況	令和5年度事業計画（各館、係で行う具体的な取り組み）	取り組みの現状と実施することにより期待される効果
9	地域課題解決の支援			
	・地域の課題解決に対応した行政資料、行政情報の収集・整備	継続実施	● 各課や地域の機関と連携し、地域課題に関わる資料について関係課からも事前のヒアリングなどで積極的に情報収集し、資料を収集し展示する。【企画運営・全館】【継続】	・地域の課題解決に対応した行政資料、行政情報、一般書を提供でき、市民の地域課題解決の支援につながる。
	・多摩市の行政課題に対応した企画展示、先進事例の紹介等の情報提供	継続実施	● 各課や地域の機関と連携し、地域課題に関わる資料をテーマ展示するとともに、展示について多様な手段で情報発信を行い、市民の課題解決のための情報提供をおこなう。【企画運営・全館】【継続】 ・展示を実施するとともに、ブックリスト、パスファインダーを作成する。パスファインダーは新規で3テーマを作成する。【企画運営・担当館】【継続】	・作成したブックリストをホームページで公開し、展示終了後も利用できるように表示方法を工夫し、情報発信ができるようにする。【企画運営】 ・地域課題についてのテーマに沿った本のリストや調べ方を案内することにより、市民が課題解決する際の助けになる。【企画運営】

	・レファレンス事例のデータの蓄積とホームページ上での公開	未実施 (新規の公開無)	● レファレンス協同データベースへの登録に対応したレファレンス記録の登録マニュアルを改訂する。【企画運営】【新規】 ● 蓄積したレファレンス記録を精査し、定期的にホームページ上で公開する運用を検討、実施する。【企画運営】【継続】	・レファレンスデータを蓄積していくとともに公開データを増やし、利用者に利用してもらえるようにする。【企画運営】
	・国立国会図書館のデータベースへの登録	未実施 (新規の公開無)	● 図書館システムに登録したレファレンスデータをレファレンス協同データベースに登録する。【企画運営】【継続】 ● 図書館ホームページ上で新たに公開をするレファレンスデータを速やかにレファレンス協同データベース上でも公開できるように運用を検討、実施する。【企画運営】【新規】	・多摩市で受け付けたレファレンス事例を国立国会図書館のデータベースに登録することで、インターネット上で閲覧できるようになり、図書館を利用しない市民にも知ってもらう機会とすることができる。【企画運営】
	・図書館ホームページ内の「調べもの Q&A・質問集」のページの更新	継続実施	● レファレンスサービスの利用促進をはかる。【企画運営】【継続】 ● 図書館ホームページの図書館で使えるオンラインデータベースについての利用情報を充実する。【企画運営】【継続】 ● 図書館ホームページ上でレファレンスサービスについての案内を充実する。【企画運営】【継続】	・オンラインデータベースの利用情報を充実し、利用促進を図る。【企画運営】 ・レファレンスサービスについての案内を図書館ホームページで探しやすくし、サービスの利用促進を図る。【企画運営】
	・レファレンス資料の探し方や使い方、オンラインデータベースの利用講座の実施	継続実施	● 図書館ホームページやポスター等でレファレンスサービスやオンラインデータベースの利用案内を行う。【企画運営】【継続】 ● オンラインデータベースの利用講座を実施する。【企画運営】【継続】	・オンラインデータベースの利用促進を図る。【企画運営】
10	デジタル資料の提供			
	・国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスへの参加、館内閲覧の開始	継続実施	● 国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの利用促進 ・国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの印刷サービスを中央図書館で実施する。実施にあたり、図書館資料の複写を含め、複写申込書を新設し、運用する。市民向け利用講座を実施する。【企画運営】【新規】	・国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービスの利用促進【企画運営】
	・地域資料のデジタル化を検討	継続実施	● 多摩市デジタルアーカイブの活用促進のためのパンフレットを作成し、小中学校教職員向けに説明会する機会を設ける。【地域資料】【継続】(取り組み 8 の再掲) ● 今後のデジタルアーカイブの公開内容について、教育委員会文化財担当、パルテノン多摩学芸担当と連携し、検討を行う。【地域資料】【継続】(取り組み 8 の再掲)	・小中学校教職員向けにパンフレットを作成・配布、説明することで、児童生徒の授業、家庭学習、調べ学習に役立つ。【地域資料】 ・新しいコンテンツを公開することで閲覧者・回数を増やすことができる。【地域資料】

	・電子書籍サービスの導入を検討	継続実施	● 電子図書館の利用促進 ・たま広報等市が発行している各広報紙や観光マップなどを電子書籍化し、電子図書館で公開する。【地域資料】【継続】 ・電子書籍をコンスタントに購入し、新しい情報を提供する。新着情報や特集の入れ替えを定期的実施する。【企画運営】【継続】 ・電子雑誌（令和5年度から導入予定）について、図書館ホームページ等で利用方法を周知するとともに定期的に利用説明会を行う。【企画運営】【新規】 ・電子図書館から利用できる音楽配信データベース（ナクソス・ミュージックライブラリー 令和5年度から導入予定）について、図書館ホームページ等で利用方法を周知するとともに定期的に利用説明会を行う。【企画運営】【新規】	・電子図書館の利用促進。【企画運営】
--	-----------------	------	--	--------------------

活動指標

	活動指標	平成26年度実績	令和3年度実績	令和6年度末の目標
	多摩市立図書館ホームページ上のレファレンス事例公開件数	192 件	188件	220 件

(基本目標 5) 弾力的な管理・運営

	取り組み／具体的な取り組み	令和4年度の達成状況	令和5年度事業計画（各館、係で行う具体的な取り組み）	取り組みの現状と実施することにより期待される効果
11	本館の機能強化 ・これからの図書館に求められる新たなサービスを展開し、中心館としての機能を満たすよう本館を再構築する	検討・実施	● 令和5年7月の中央図書館の開館に向けて移転、開館準備を進めるとともに管理運営計画方針に従い、円滑な運営を行う。【整備担当】【継続】 ● 中央図書館の開館に向け必要な資料を収集・配架し蔵書の適正化を図る。 ・中央図書館の開館に向け、計画的に選書に取り組む。【企画運営】【継続】 ・中央図書館で必要な雑誌、新聞、AV資料を収集する。【企画運営】【継続】	・中央図書館の開館準備を円滑に進めるとともに開館後も円滑な運営を目指す。【企画運営】
12	図書館コンピュータシステムの見直しによるサービス向上 ・目録データを活用し資料検索等を充実しレファレンス機能を向上できるように図書館システムを見直す ・利用者が館内端末やインターネットから検索や予約がより便利になるよう見直す ・スマートフォンからの検索に使いやすい画面を導入 ・ホームページでよりタイムリーに情報発信ができるように見直す	継続実施 継続実施 継続実施 継続実施	・当計画の目標は達成済のため、令和6年度に予定している図書館システム機器の更新準備を行う。【企画運営】【継続】	

	・次期図書館コンピュータシステムの更新	継続実施	・令和6年度に予定している図書館システム機器の更新準備を行う。【企画運営】【継続】 ・令和6年12月閉鎖予定のデータセンターから移設について準備を進める【企画運営】【継続】	
13	職員体制の見直し			
	・常勤職員数の見直しと専門性の向上、窓口業務、バックヤード業務等における役割を見直す	検討・一部実施	● 中央図書館の開館に向け見直した、企画運営担当、サービス系の事務分担、人員で、円滑に業務を実施する。【企画運営】【継続】	
	・会計年度任用職員（専門スタッフ）を含めた職層ごとの長期的育成を考えた計画を検討し実施	検討	● 研修計画を年度ごとに作成し、外部研修や課内での研修を計画的に実施する。【企画運営】【継続】	・職員のレファレンススキルの向上【企画運営】
	・レファレンス研修を定期的に実施し、職員のレファレンス能力の向上を図り、組織化によるノウハウの向上	継続実施	● 職員のレファレンススキル向上のため、都立図書館などの外部で実施されるレファレンス研修を窓口担当職員が積極的に受講しスキルアップを図る。また課内でも研修を実施し、組織全体でレファレンススキル向上を図る。【企画運営】【継続】	・職員のレファレンススキルの向上【企画運営】
14	ボランティア活動の促進			
	・読書活動振興のため催しなど、より多様なボランティア活動促進に向けた検討	検討・実施	● 読書活動振興のためのイベントを市内の大学などと協働で実施する。【企画運営担当】【継続】 ● 本館閉館、中央図書館開館記念イベントの開催、運営をアイデア募集に応募した市民と協働し実施する【企画運営】【新規】	・イベントの計画から実施までを市民ボランティアや大学と連携し学生と行うことで新たなボランティア活動を生み出すことができる。【企画運営】
15	事業計画の策定と点検評価			
	・評価し改善につなげられるような事業計画作り	評価を反映した事業計画の策定・公表	● 多摩市読書活動振興計画」と「第二次多摩市子どもの読書活動推進計画」を合わせた「第二次読書活動推進計画（仮）」の策定準備を開始する。【企画運営担当】【継続】 ・「第二次読書活動推進計画（仮）」の策定準備に合わせ、紙媒体だけでなくインターネットも利用した利用者アンケートを実施する。【企画運営】【新規】（取り組み1再掲）	
	・事業計画及び評価について公表、外部評価の実施	自己評価、外部評価の実施・公表	● 令和4年度事業計画について自己評価、外部評価を実施し、令和6年度の事業計画に反映させる	
16	ICT の活用			
	・IC タグの導入により貸出作業、予約図書受け取りを自動化し、業務の効率化やサービスの質の改善などの検討	継続実施	● 中央図書館に導入予定のICタグ関連機器、図書館システムの増設、Wi-Fi、デジタルサイネージについて、令和5年7月の開館までに稼働できるように準備を進め、7月の開館以降は円滑に運用を目指す。【企画運営】【継続】	・導入により、業務の効率化と利用者サービスの向上が期待できる。【企画運営】
17	蔵書の適正管理			
	・IC タグの活用による亡失対策の検討	継続実施	● 中央図書館に導入を予定する IC タグ機器のシステム導入業務に取り組む【企画運営】【継続】	・中央図書館に IC タグ機器を導入することで、亡失資料を減少させることができる【企画運営】

	・水濡れ等汚破損の状況改善のための啓発や利用者マナーの向上、防止につながる取り組み	継続実施	● 資料の利用について利用者に啓発するための取組みを実施する。 ・やまばと通信で本の取り扱いについて啓発記事を掲載する【企画運営】【継続】 ・汚損、破損した本等を展示し、マナーや注意点を書いたチラシや冊子を配布【企画運営】【継続】	・利用者マナーの向上【企画運営】
	中央図書館の開館に向けて適正な蔵書管理の仕組みを検討、蔵書構築の実施	継続実施	● 中央図書館の蔵書について、蔵書計画を基に、選書体制を整え、購入を計画的に進める。【企画運営】【継続】 ● 中央図書館の蔵書固定化を実施するにあたり、購入から廃棄までの具体的な運用方法について検討し、実施する。【企画運営】【継続】 ● 中央図書館の開館に向け、各館から中央図書館に寄せる資料について進行管理し、適正に進める。【企画運営】【継続】 ● 中央図書館開館を視野に入れ、書庫を中心に蔵書の適正化を図るため、書庫の定期的な廃棄保存会議を実施する。【企画運営】【継続】	・中央館に必要な資料を収集・配架し蔵書の適正化を図る事により、サービスの質の向上を図る。

活動指標

	活動指標	平成26年度実績	令和3年度実績	令和6年度末の目標
	本館の開館時間の拡大	18 時まで	18 時まで	20 時まで
	本館の開架冊数	11 万点	11.5万点	25 万点
	国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス利用実績	未実施	－	300 件
	図書館費に占める人件費率（唐木田図書館の窓口業務委託を含む）	約 80%	約 60%	実績値維持 75%（令和 2 年度末の目標）
	事業計画の策定と自己評価の実施、公表	未実施	実施	毎年実施